

# 取扱説明書

名称：消火訓練用機器トレーニングキャメル  
準 JWWA B 103 水道用地下式消火栓

承認	審査	作成	作成日	2025年4月1日
有田	山本	波多野	技術文書 番号	TE消F026 <sup>-4</sup>
 <b>MEMBER OF THE AVR GROUP</b> <b>清水工業株式会社</b>				枚数 全5枚 (表紙含)

# 消火訓練用機器 トレーニングキャメル を 正しく安全にご使用いただくために

## 安全上のご注意

お使いの前にこの「注意事項」をお読みのうえ、安全に取扱ってください。

### 受取り・運搬・保管時

#### 注意 … 落下などによる事故防止

- (1) 本体の運搬は質量（重量）を確認し、2人以上で取っ手を持って行ってください。
- (2) ダンボール梱包は、水に濡れると梱包強度が低下することがありますので、保管・取扱いには十分注意してください。

**これらの注意を怠ると、傷害事故が発生するおそれがあります。**

### 使用時

#### 警告 … 接続方式・不良などによる事故防止

- (1) 放水口には直接ホースを接続せず、必ずスタンドパイプを介してホースを接続してください。
- (2) 通水する前に消火栓が全閉していること、およびスタンドパイプ・ホースが確実に接続されていることを確認してください。
- (3) 通水の際は排水側のホース末端をしっかりと固定・保持してください。
- (4) 各接続部分にはスタンドパイプ・ホースを外すための金具がありますので、通水時は不用意にさわらないでください。

**これらの注意を怠ると、人身事故(死亡事故)が発生するおそれがあります。**

#### 注意 … 本体転倒による事故防止

- (1) 水平な地面に設置し、杭取付穴を用いた固定を必要に応じて行ってください。
- (2) スタンドパイプに接続したホースの向きは可能な限り、給水用の接続ホースと反対側になるようにしてください。

**これらの注意を怠ると、傷害事故の生ずるおそれがあります。**

## 取扱上の注意事項

- (1) 通水時には接続部からわずかに水が漏れますので、水はけのよい場所で訓練を実施してください。
- (2) 適正な圧力範囲で使用してください。最高使用圧力：0.75MPa
- (3) 消火栓の操作は開閉方向を確認してから行ってください。
- (4) 止水時の締め込み過ぎに注意してください。機器を傷める原因となります。
- (5) 口金や媒介接手部が変形したり、傷ついたりしないように注意してください。取付け金具と接続できなくなります。
- (6) ポンプ車などからの給水や消火栓の開閉操作はできるだけゆっくり行なってください。急激な操作により水撃が発生すると機器を傷める原因となります。

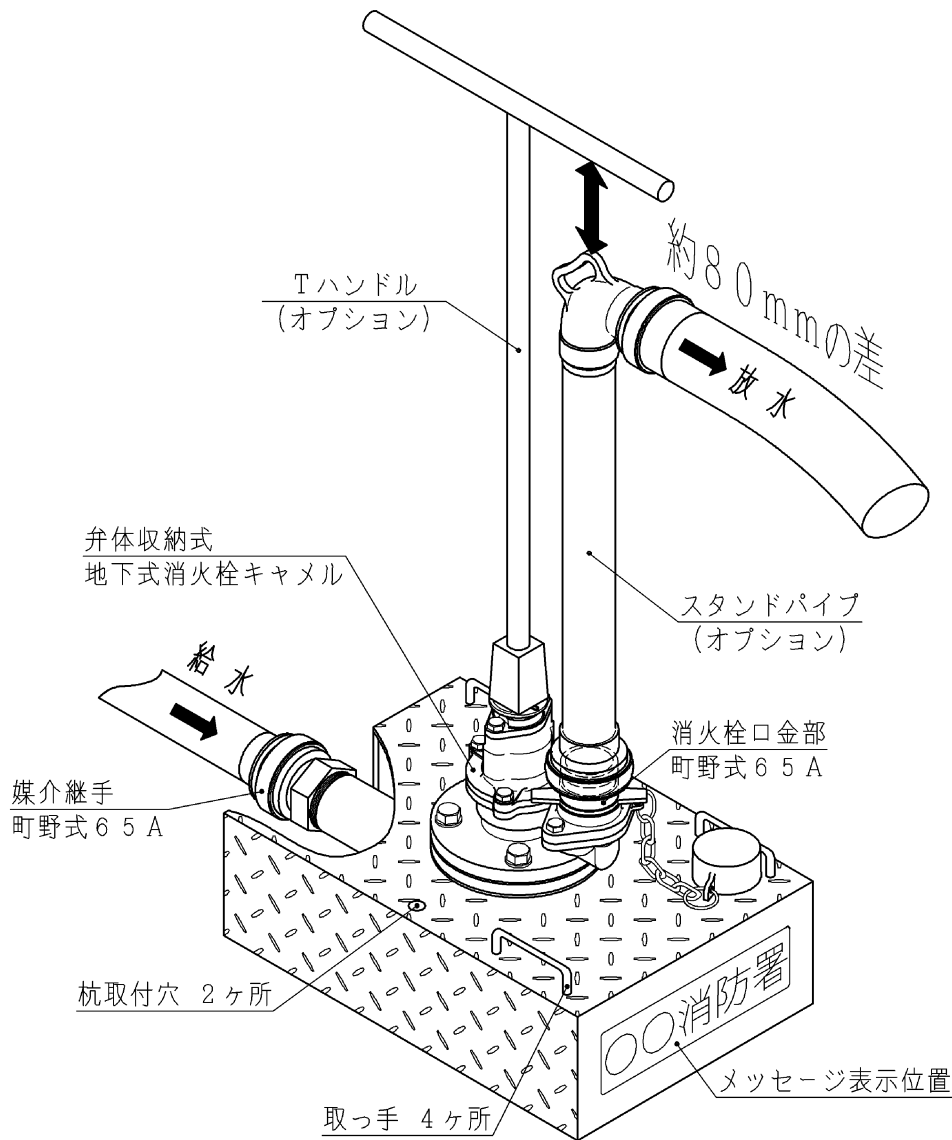
## 概要

近年、防災意識の高まりにより自治消火活動が盛んになっています。

そこで、通常目にすることがない地下式消火栓を身近に感じていただくためにこの訓練機器を製作いたしました。給放水ホースを接続するだけで簡単に地下式消火栓の操作方法や使用感などを体験していただけます。

## 特長

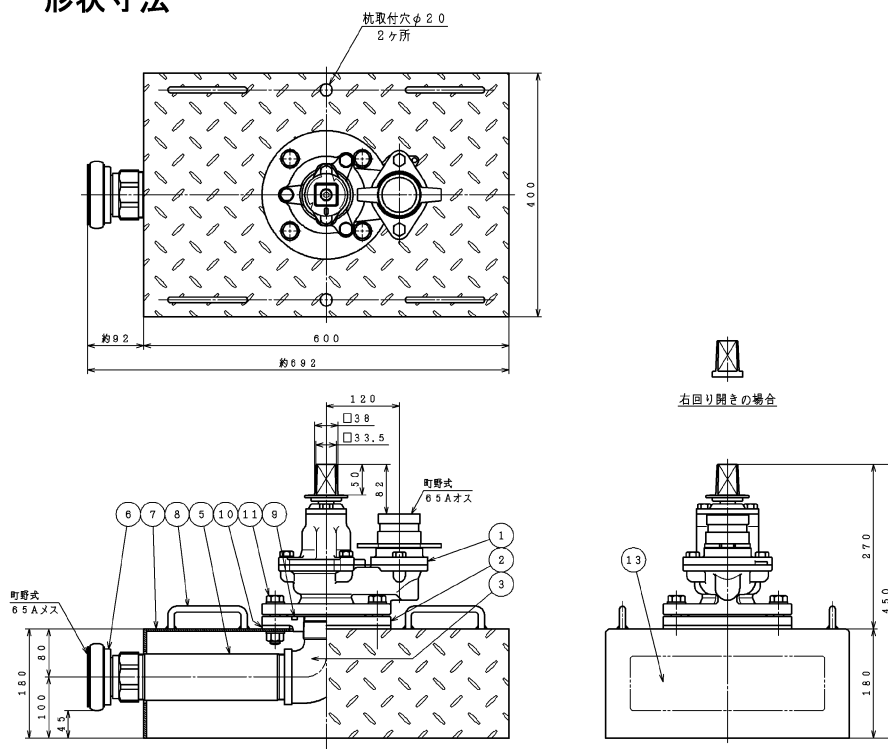
- 地下式消火栓を台座と一体にしたことで、さまざまな場所で消火訓練を実施することが可能になります。
- 台座には取手がついており持ち運びが容易です。
- 台座上面に縞鋼板を採用していますので滑り止め効果があり安全です。
- 台座側面に任意の文字をご指示いただければメッセージを入れられます。



## 標準仕様

名 称	消火訓練用機器トレーニングキャメル	
消火栓部	仕 様	弁体収納式地下式消火栓キャメル® SFA 形 ※安全確保のため操作キャップとスタンドパイプ接続部に約80mmの差を設けています。
	呼 び 径	75
	回 転 数	約4.5回転
	準 拠 規 格	JWWA B 103 水道用地下式消火栓
接続部	【放水側】	消火栓口金部 町野式65A
	【給水側】	媒介継手部 町野式65A
使用圧力	0.75 MPa	
試験圧力	耐圧試験	1.75 MPa
	弁座漏れ試験	1.3 MPa
適用流体	上水、工水、河川水など	
塗 装	消火栓部	内外面エポキシ樹脂粉体塗装
	台座部	SGめっき（溶融亜鉛アルミ合金めっき）、注文者の指定色
製品重量	約50kg	

## 形状寸法



符号	名 称
1	消火栓
2	ねじ込みフランジ
3	エルボ
5	長ニップル
6	媒介継手
7	台座
8	取っ手
9	G F形ガスケット
10	パッキン
11	六角ボルトナット平座金
13	メッセージ表示

## オプション

- ・スタンドパイプ、Tハンドル、ホース、移動防止用杭などはオプションとなっています。
- ・消火栓部は標準仕様以外のものを選択可能です。(B103 規格品、B135 ボール式など)
- ・消火栓と台座の間に補修弁を入れることができますので普段地下式消火栓の下部に設置されている補修弁の役割を知ることができます。
- ・消火栓には水抜き栓を付けることができますので水抜き栓の役割や作動状況を容易に知ることができます。



**SHIMIZU KOGYO**  
SINCE 1933

### ▼ 窓口

本社・工場	〒529-1151	滋賀県彦根市楡町 250 番地	電話 0749 (25) 2550(代)
東京営業所	〒103-0013	東京都中央区日本橋人形町 1-5-13	
		STR ビル 5F	電話 03 (3662) 4266(代)
大阪営業所	〒550-0013	大阪市西区新町 4 丁目 12 番 8 号	電話 06 (6536) 6430(代)
広島営業所	〒730-0843	広島市中区舟入本町 11-4	電話 082 (234) 8130(代)